

第63回ニース国際大会よりの報告

横浜国際大会委員長 三宅 定子

横浜国際大会委員長 山本 蒔子

7月15日の南仏ニースにおける悲惨なニュースに誰もが驚愕したことと思います。

皆様に大変ご心配をおかけしましたが、ニース国際大会に出席しました日本ゾンシャン全員が無事に帰国していますことをご報告します。

さて、今回のニースの大会は、世界のゾンシャンに次回の大会を日本がホストになり、横浜で開催することを大いにアピールするという役割を持っていました。以下のような取り組みで、日本中のゾンシャンの協力が実を結び、大成功でした。

★横浜大会ブース

コンベンションホールの2階に横浜大会のためのブースが設営されました。このブースは7月1日に到着していた三宅委員長、豊田副委員長と岡山クラブが準備しました。ブースには、日本と横浜を注目してもらうための数々の工夫が施されました。事前に奈良クラブが和紙の姉様人形のしおり650個と折り紙のつまようじ入れ1000個を準備してくださいました。奈良クラブの皆様へ感謝します。

また横浜市のガイドマップ600部は横浜観光局に準備してもらいました。ブースの両脇に横浜のパナールを設置、飾り付けの彩りに舞踊用の日傘を立て、横浜港に寄港する豪華客船のポスターなどを飾りました。ブースは外国ゾンシャン達に予想以上に好評で姉様人形のしおり、つまようじ入れそれに北九州ゾンタクラブが持参して下さった千羽鶴（西南女学院 GZ クラブの作品）は前半ですべて無くなりました。そこで、後半は皆で千羽鶴を手分けして折り、外国ゾンシャンに鶴の折り方などを教えました。展示用に帯を寄贈してくださいましたのは福岡ゾンタクラブ、全国のゾンシャンが交代で当番を担い、外国ゾンシャンに積極的に声をかける姿は、日本ゾンシャンの横浜大会への意気込みを感じました。最後に、撤収にご協力いただきましたクラブの皆様、そして日本へ持ち帰る備品を手分けしてお運び頂いたクラブの皆様にも感謝いたします。

★横浜大会への参加を呼びかけるスピーチ

2018年の横浜国際大会は、大会委員長として三宅定子と山本蒔子が選ばれました。後援・プログラム・ツアーを担当する三宅定子と施設・奉仕を担当する山本蒔子との二人体制で対応いたします。今回、私たちは、舞台上でできるだけ目立つように二人で振袖（三宅は黄色の振袖、山本は赤い振袖）を着ました。ゾンタが日本に創設されて50年以上になりますが、日本は国際大会をまだ一度も開催した経験がありません。そこで、日本のゾンシャンにとって国際大会は永年の夢でありました。この国際大会が日本ゾンシャンのパワーを世界中に示せる絶好のチャンスであり、この機に日本ゾンシャンの全員が力を合わせてそれぞれが記憶に残る開催にしたいというアピールをしました。会場から大きな拍手をいただき感激致しました。

★日本舞踊のパフォーマンス

上田トクエ副委員長が中心になって踊り組を募集したところ、全国から35名のゾンシャンが参加してくださいました。全員の着物の着付けは安田多賀子さん（岐阜）が各ホテルを回ってご協力いただき、踊りの振り付けと指導は大須賀はつさん（仙台I）と岡澤則子さん（大津）が担当してくださいました。舞踊用の日傘組とうちわ組に分かれて踊る箏曲「さくらさくら」の群舞は、広い舞台で大いに迫力があり好評でした。そのあとの大須賀さんの天女のような日舞は観客を魅了していました。最後は、'See you in Yokohama in 2018'の横断幕を、ソニア国際会長、私たち大会委員長、豊田直前ガバナー、真鍋ガバナーの5名で持って登壇しました。期せずして、手拍子が起こり大変な盛り上がりようでした。

いよいよ2年間をかけての準備が始まっています。すべてのクラブがアイデアを出して協力し、横浜大会を成功に導きましょう。

事前の準備のために奔走くださったゾンシャンの皆様、荷物の持ち込みと持ち帰りに協力して下さったゾンシャンの皆様、ご出席されなかったが財団へのご寄付で応援して下さったゾンシャンの皆様、横浜プレゼンテーションで大いにPRに務めてくださったゾンシャンの皆様を初め、各クラブのゾンシャンの皆様のご尽力に心から感謝し、敬意を表したいと思います。

横浜大会開催準備基金ご寄附のお願い

昨年の地区大会にて準備基金が採択され、寄付総額500万円を目標としています。横浜大会開催前の会議等諸費用、開催中のボランティア費用等皆様のご寄附により運営が可能でございます。

開催準備基金は現在のところ7クラブから頂いておりますが、この時期はクラブにおいても役員交代があり、開催準備基金については十分に伝達されていないことも考えられます。クラブ単位または個人でも受け付けますので何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

取扱銀行 三井住友銀行 仙台支店(店番311)
口座番号 2102496
口座名義 国際ゾンタ横浜大会開催準備基金
会計 大須賀 はつ
TEL 022-711-1361



国際会長ソニアさんと2名の
大会委員長



プレゼンテーション練習風景



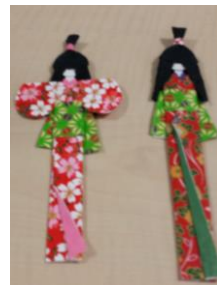
林文子横浜市長ウェルカムメッセージ



本番の横浜大会プレゼンテーション



2018横浜大会PRブース



奈良ゾンタクラブ
お手製の和紙人形



マリアホセ国際会長が横浜ブ
ースで折られた折り鶴と花で
す